



あもり愛あもい

あもりくもえる 理想の安茂里

安茂里地区住民自治協議会広報誌

発行 安茂里地区住民自治協議会広報委員会
事務局 長野市大字安茂里1777番地1
TEL 026-266-0527
TEL・FAX 026-266-0597
ホームページ <http://www.amori.jp>

安茂里地区 地域防災力向上研修 の開催



7月24日中央消防署安茂里分署による地域防災力向上研修が各区・区長及び防災指導員参加の元開催されました。自主防災組織の役割と活動、災害発生時の逃げ遅れを防ぐために、住民の命を守るには、地域の防災力が必要です。そのためには防災意識の普及・啓発、防災訓練の実施、避難行動要支援対策等地域の自主防災組織の役割が重要になっています。

災害は決して他人ごとではありません。自助、互助、共助、公助と言われています。まず自分の身は自分の努力で、地域や身近にいる人どうしが助け合い安全・安心の安茂里にしたいものです。

安茂里地区福祉関係団体合同研修会

～始めよう“あんしんひと貯金”見直そう人のつながり、地域のつながり～

健康福祉部会

7月29日安茂里地区福祉関係団体合同研修会を開催しました。

安茂里地区の福祉・健康等の分野について情報や知識の共有を図ることを目的に、区長、民生委員児童委員、あかね会、包括支援センター安茂里など、安茂里地区の健康と福祉の分野に係る12団体に参加をして頂いています。

今年度は「支え合い」をテーマに、市民協働サポートセンターまんまるセンター長 阿部今日子さんを講師にお願いし、今般のコロナ禍や多発する災害時に地域の支え合いが重要になってきている中、地域で話し合う場づくりの参考になるようにワークショップ“あんしんひと貯金”を参加者と一緒に行っていました。

ワークショップでは、まず、個々に日頃の人とのつながりを①ほとんど毎日か2～3日に一度は会う人②1か月に数回会う人③1か月に1度ぐらい会う人④会うのは年数回だけど親しい人の4つに分け、それぞれに同居以外の人を思いつくかぎり名前を書き出してみます。「隣の家の人には毎日朝会う」「畑ではほぼ毎日会う人がいる」「地区の健康体操で1か月に1度は会う」「〇〇講座で1か月に数回は会う」など、たくさん書ける人も2～3人くらいの人も様々でしたが、そこから、その方々に、◇体調が悪い、けがをした時に買い物や病院に行くのに乗せてってといえるか ◇大雨で避難指示が出たら声をかけ、一緒に逃げられるか、な



ど計7つの質問に該当する人がいれば○をしていきました。表に書き出すことで、自分の人とのつながりがみえてきます。

「ご近所さんに挨拶はできても頼み事まではできないなあ」「近くに家族や友人がいるから大丈夫」など、なかなか丸印がつかない質問もありました。

ワークショップを通して参加者からは、「困った時は近助が必要」「地域の支え合いについて地域で話し合いをしたい」「普段から隣近所との関係が大切」といった感想も聞かれ、日頃の人とのつながりが実感でき、地域での支え合いについて考えるワークショップになりました。

令和3年

7月上旬から8月上旬までの 主な行事紹介。



7月2日(金)

お楽しみコンサート開催

コロナウイルス感染防止のため、うたごえ喫茶の内容を変更して開催しました。



7月9日(金)

学校長との意見交換会開催



毎年実施している安茂里管内の小中高校の校長と住自協役員との意見交流会を感染対策を取って実施しました。

7月14日(水)

犀川左岸堤防等現地調査の実施

安茂里地区住民自治協議会防災部会と国・県・市との合同現地調査を実施しました。



防災、減災を願って、未堤防箇所及び昨年大雨で河川のえぐれた箇所等、早期の検討をお願いしました。

8月1日(日)

犀川神社にて夏越のおお祓い開催

8月1日午後ひと月遅れで夏越のおお祓いが厳粛に行われました。今年の五穀豊穡、無病息災、何より新型コロナウイルスの早期退散を願って多くの氏子が茅の輪をくぐりました。

斎藤宮司による祝詞及びお祓いの由来等の説明の後、巫女さんの舞があり心あられる時をすごしました。「オー」と言う掛け声を全員で掛け今年暑い夏を乗り越えました。



8月3日(火)

国道19号整備促進期成同盟会総会の開催

長野市・大町市・生坂村で作る国道19号の整備促進期成同盟会総会に小林廣安茂里住自協会長が出席し、国道19号の安茂里地区内の歩道整備を要望しました。又、7月発生した小松原の地滑りに伴う通行規制の早期の解除を要望しました。早期の復旧を願います。

これからの主な予定

10月22日(金) 17:30～

イルミネーション点灯

場所：安茂里総合市民センター前

10月30日(土)

スポーツの祭典

(今年は種目を限定して実施予定)

11月7日(日)

ミニアモーレフェスタ

(今年は内容を縮小して実施予定)

場所：支所前駐車場

新型コロナウイルスの蔓延防止のためやむを得ず中止することがあります。ご了承ください。

東京2020 オリンピック・パラリンピック が開催されました。

アスリートの皆さん 感動をありがとう。

児童生徒の健全育成を進める会 ～社会を明るくする運動～

健全育成部会広報委員 伊藤 恵美子

6月26日(土)、安茂里公民館にて児童生徒の健全育成を進める会が開催されました。

前半は、裾花中学校・平柴育成会・長野工業高校の児童生徒による活動発表がありました。

裾花中学校の生徒会の発表では、新型コロナウイルス感染防止による学校行事等の中止または規模の縮小で、生徒会活動自体も難しい現状がうかがえました。そのような中でも生徒全員が生徒会活動に参加するような企画を工夫して、1人1人の行動につなげていることに、生徒会の皆さんの頑張りを感しました。

平柴育成会の活動については、山王小学校の6年生2人がとても落ち着いて発表していました。バーベキューで虫取りやカラオケをしたこと、坂道が多くて大変な資源回収のこと、納涼祭りでの地域の方との交流やもちつきのこと等、これまでの活動がとても楽しい思い出となって心の中に残っているのを感じました。早くコロナ禍が落ち着いて、楽しい行事が再開されることを願っています。

前半最後は、長野工業高校の建築学科の生徒の発表がありました。地域連携班では、今年も地域の方々への感謝の気持ちを込めて建築に関する作業をお手伝いするというので、個人宅の外階段の製作や雨どいの修理をしたそうです。さらにあやとり公園のベンチ完成までの設計・製作の様子を発表しました。地域の方々に喜んでいただけるこのような活動は、今後その道に進んでい

くであろう彼らにとって大きな励みになると思います。

後半は、長野パーレック心理相談室所長の竹内勝昭氏による『よりよい親子関係のために』

「自分を知って他者を理解する」の講演がありました。ここで紹介された交流分析という自己分析法は、「今ここ」での決断を重要視し、自分の過去との決別による新しい出発を目的としています。自己への気づきや自律性を伴う自己成長、そして親密な人間関係の構築に役立つとのことでした。

講演の冒頭では、学校に関する問題としていじめや不登校のお話がありました。明日も学校へ行きたくなるような環境を整えたり、安心できる居場所づくりが重要だそうです。昨今は大人も子供も人権感覚が欠如しているともおっしゃっていました。親子も含めた人間関係では、相手を理解するとともに自分を知ることによって、肯定的で前向きな心のやり取りがスムーズにできるようになるのかもしれない。



河川清掃パトロール実施(犀川・裾花川河川敷)の報告

環境部会副部会長 小松 輝元



当初の計画では、4月29日に空き缶、ごみ等の清掃収集を目的として河川清掃パトロールを実施する予定でしたが、当日は大雨の予報もあって順延となり、7月17日に犀川河川敷グラウンド周辺、市道バイパス(小市・米村線)沿線南側、小市橋鉄橋より下流までの

当初の計画では、4月29日に空き缶、ごみ等の清掃収集を目的として河川清掃パトロールを実施する

広範囲を三つの班に分け、43名の部会員・ボランティアの皆さんの参加をいただき実施いたしました。当日は、暑さも予想されたため開始時刻を2時間早めて朝7時から開始しましたが、終了の9時頃まで皆さん汗だくで頑張っていたいただいたお陰でとても綺麗になりました。

収集の成果としては、缶・ペットボトルがやはり多く、可燃物、不燃物を含め30袋程度集まりました。私の班では、発泡スチロールの中に蛇がいたりして大騒ぎ、その蛇は収集しませんでしたがお詫言ハプニングがありました。清掃収集の範囲は、地元の皆さんが楽しんで散歩やランニングのコースとして利用する場所でもありますので地域の皆さんも「ごみゼロ」を目指してご協力いただきますよう、よろしくお願ひします。



和光食品工業株式会社

Asahi
アサヒグループ

当社はアサヒグループ食品の製造会社です。
業務用粉乳を製造しております。

〒380-0948 長野市差出南2-8-1

TEL (026) 226-0196/FAX (026) 228-6284

シリーズ 介護予防活動

「園沖はつらつ体操クラブ28」の活動について
荒井 訓夫

元気で活動的に生活できるよう、地域の高齢者同士と一緒に活動することが効果的ということで、平成28年5月より当時市の介護保険課の指導によりまして、園沖でも「はつらつ体操」を取り入れ、寝たきり生活を防ぐ介護予防体操を始めました。

「園沖はつらつクラブ28」を園沖絆の会と民生児童委員が中心になり、立ち上げて実施し、毎週金曜日午後2時より1時間程度行い、第2と第4金曜日は、はつらつ体操を実施した後、ステックカーリングを取り入れて楽しむことにしています。月の最終日はお茶飲み会をして

情報交換会をしています。

スタートしてから5年経過した現在は、体操の参加者は、10名程度の熱心な人たちが継続して感染予防をしながら実施しています。

参加している人達からは、体操をやっていると良く歩けるし疲れな、また、よく眠れるようになったなどの声があります。最近では、通いの場と言うことで色々なサークル活動も実施中です。

これからも、楽しく継続できるように内容を工夫して、健康寿命を延ばすことを皆さんと考えて進めて参ります。



長野市消防団 安茂里分団より

分団長 柳沢 和幸

長野市消防団、安茂里分団長の柳沢です。

早いもので分団長に就任して、1年半が過ぎました。安茂里住民自治協はじめ関連団体の皆様には、平素より安茂里分団への御協力を賜り誠にありがとうございます。コロナ感染症による影響で長野市消防団活動、また安茂里地区内においても一昨年から、行事活動ができていないという状況が続いています。そのような中ではありますが、「安茂里分団消防団活動」をご紹介します。

毎月7日の市民防火の日には、各地域ごとに火災予防活動を行い有事に備えて機械・器具点検整備を各消防団器具置場にて行っています。また、実践訓練として消防小型ポンプ、ホース連結、無線伝達訓練を行っています。掲載写真は、7月末に実施した消防訓練です。コロナ感染症対策を図りつつと云うことで、少人数での訓練でしたが、万が一の火災出動に備えて訓練をしています。

「安心安全な安茂里、火災のない安茂里」を目指し、是非、住民一人ひとりが地域防災に関心をもって頂き、そして「火の用心」に努めて頂くことを強く希望します。

また、わが町安茂里を守りたいという方は、消防団へ入団してみても如何でしょうか。



心のやすらぎの花

裾花小学校4年3組の皆さんから地域の皆さんが明るく元気になりますようにと、ペチュニアの花をプレゼントされました。とってもきれいな花です。安茂里支所玄関前に飾ってあります。大事に育てましょう。



令和3年度

支所発地域力向上支援金事業について

令和3年度は6月から7月にかけて募集したところ4団体から応募があり、審査の結果次の3団体の事業を採択しました。

3団体ともすでに設置・購入が済み活用しています。

地区名	事業名	事業内容
園沖区	【安全・安心】 防災関連設備の購入	折り畳み式リヤカーの購入
西河原区	【環境保全・景観形成】 地域の環境保全及び景観形成の事業	粉砕機の購入
小路区	【安全・安心】 防災用具・用品の整備	発電機、電源コード、投光器等の購入



第22回全国菓子博技術大賞
第25回全国菓子博外務大臣賞

そばおぼろ

大自然の恵みを
ふんだんに受けた
「戸隠そば本舗」の香り高いそば粉で
やさしく、味わい深く仕上げます。



地方発送承ります

● 本店 長野市伊勢宮1-18-14 TEL026-228-9235 [営業9:00~18:00/月曜定休] ● ながの東急店 ながの東急百貨店本館地下1階 TEL026-226-8181(代)